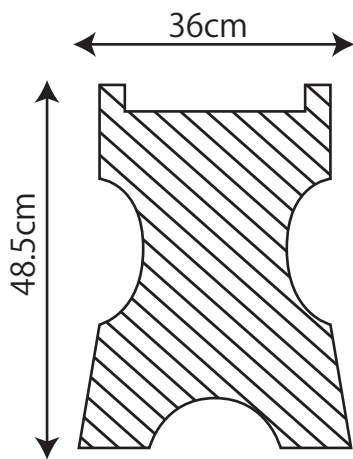


旧・立奏台

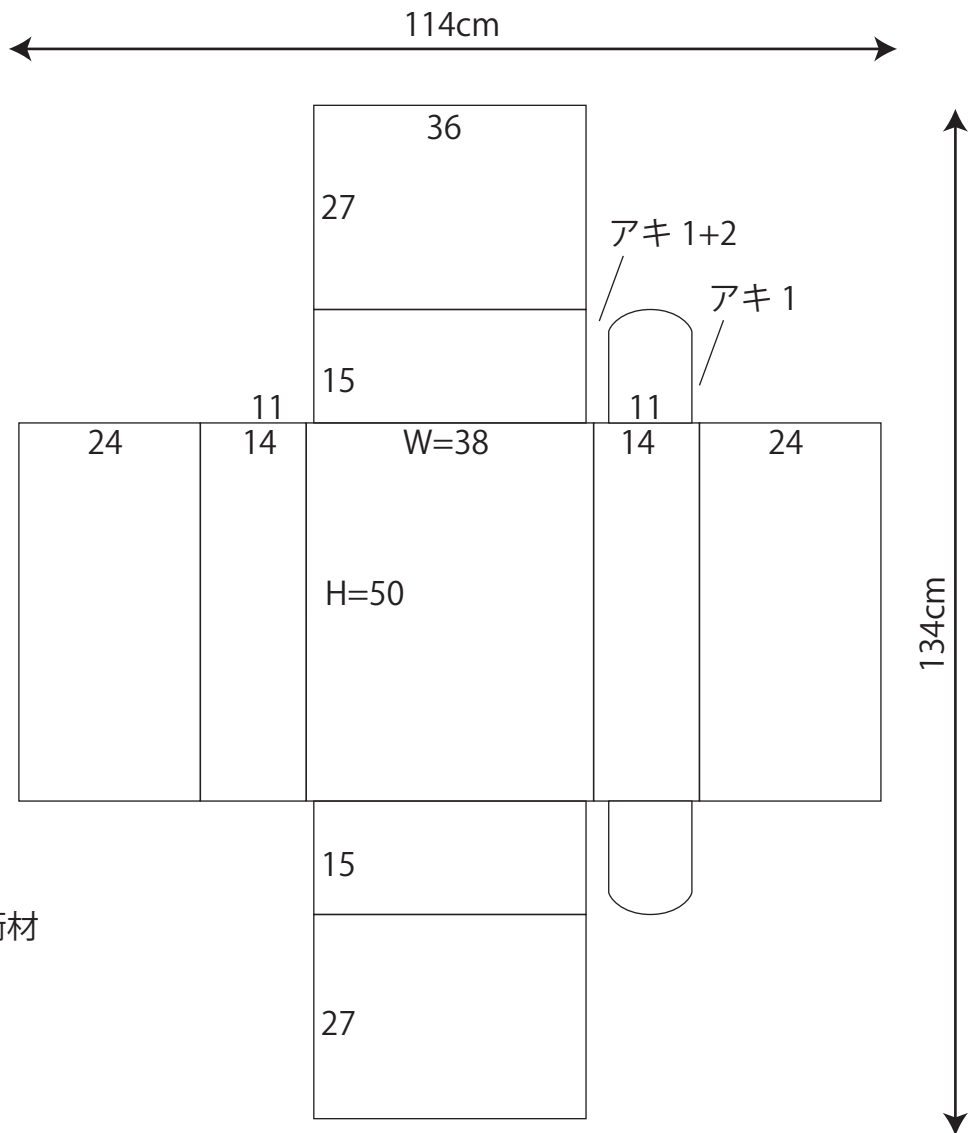
段ボールの羽根部分に
 余裕（2cm くらい）を見てあるので
 作成時に微調整する。重なりがでてOK
 途中で継ぐときはその部分を丈夫にすること

* 素材厚 1cm
 (折りに 1cm の遊び・隙間をすること)
 * 底に緩衝材 1.5cm



厚 1.5cm

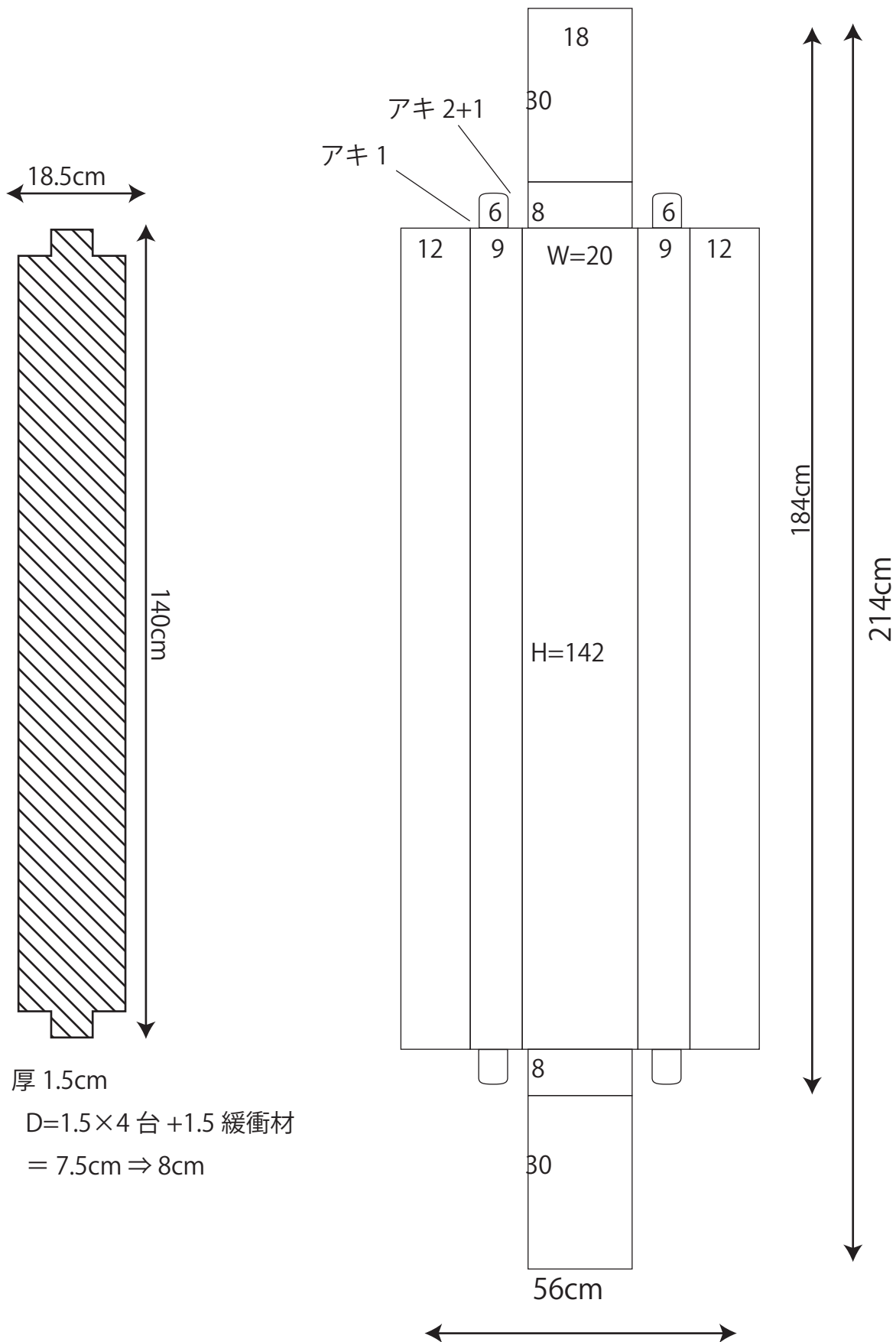
$D=1.5 \times 2 \text{ 脚} \times 4 \text{ 台} + 1.5 \text{ 緩衝材}$
 $=13.5\text{cm} \Rightarrow 14\text{cm}$



旧・立奏台

段ボールの羽根部分に
 余裕（2cm くらい）を見てあるので
 作成時に微調整する。重なりがでて OK
 途中で継ぐときはその部分を丈夫にすること

* 素材厚 1cm
 (折りに 1cm の遊び・隙間をすること)
 * 底に緩衝材 1.5cm



新・立奏台

段ボールの羽根部分に

余裕（2cm くらい）を見てあるので

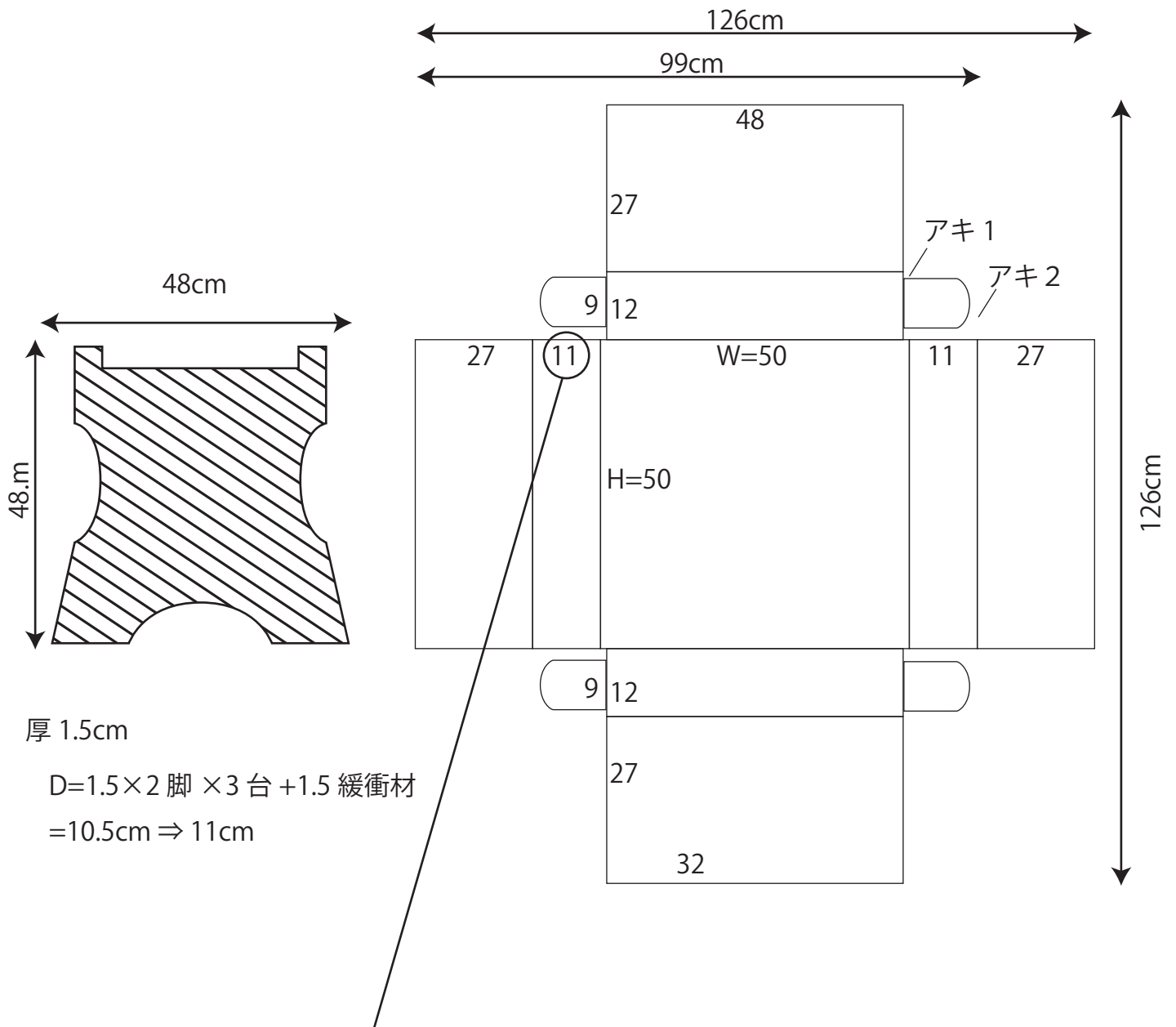
作成時に微調整する。重なりがでて OK

途中で継ぐときはその部分を丈夫に作ること

* 素材厚 1cm

(折りに 1cm の遊び・隙間を作ること)

* 底に緩衝材 1.5cm



* 段ボールの取り位置の問題で、羽根の向きを横方向へ変更した。(図は変更後)

本来、折り込みの余裕を作るはずが忘れたので、

現場で 11cm と 10cm にした。(本来：縦 12cm & 横 11cm)

緩衝材が吸収してくれる感じで閉めることはできるが、ぴちぴち。

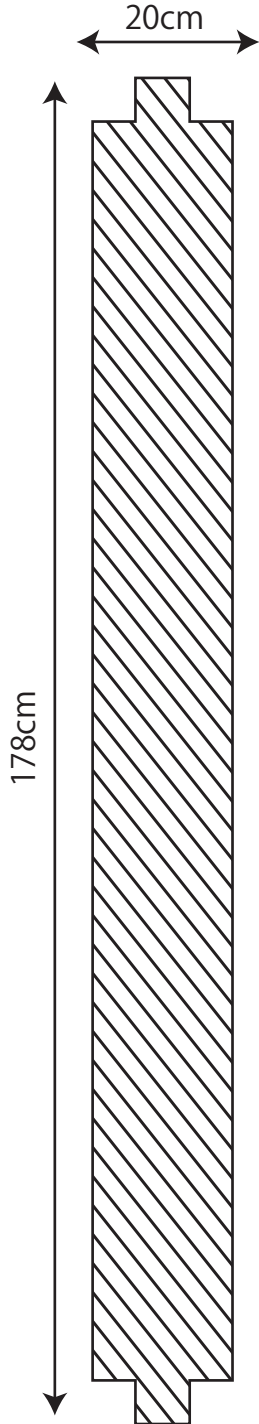
新・立奏台

段ボールの羽根部分に

余裕（2cm くらい）を見てあるので

作成時に微調整する。重なりがでてOK

途中で継ぐときはその部分を丈夫にすること



厚 1.5cm

$D=1.5 \times 3 \text{ 台} + 1.5 \text{ 緩衝材}$

$= 6 \Rightarrow 7\text{cm}$

